

平成 30 年度 第 1 回半田市地域公共交通会議事録

開催日時	平成 30 年 5 月 9 日 (火)	9 時 50 分～12 時 00 分
開催場所	半田市役所 大会議室	
会議次第	<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ</p> <p>3. 報告事項</p> <p>(1) 半田市地域公共交通網形成計画について</p> <p>(2) 地区路線 A の運行事業者について</p> <p>4. 協議事項</p> <p>(1) 半田市バス路線再編の概要について</p> <p>(2) 乗合バス路線の退出意向等の申し出について</p> <p>5. その他及び情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度スケジュールについて ・第 2 回半田市地域公共交通会議 <p>6 月 15 日(金) 午後 1 時 20 分～ 半田市役所大会議室</p>	
出席委員 【欠席委員】	<p>(会長)</p> <p>半田市 副市長</p> <p>(委員)</p> <p>知多乗合株式会社取締役バス営業本部長</p> <p>安全タクシー株式会社代表取締役</p> <p>愛知県タクシー協会知多支部長</p> <p>公益社団法人愛知県バス協会専務理事 (代理)</p> <p>国土交通省中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官</p> <p>【名鉄知多タクシー労働組合執行委員長】</p> <p>愛知県知多建設事務所維持管理課長</p> <p>愛知県半田警察署交通課長 (代理)</p> <p>亀崎地区代表区長</p>	

	乙川地区代表区長 半田地区代表区長 成岩地区代表区長 半田商工会議所福祉共済課長 社会福祉法人半田市社会福祉協議会事務局長 半田市老人クラブ連合会会長 特定非営利活動法人半田市観光協会事務局長（代理） 一般市民（市民公募） 名古屋大学環境学研究科教授 半田市総務部長 半田市建設部長 半田市市民経済部長 半田市福祉部長 半田市議会議員 名古屋鉄道株式会社中部支配人（代理） 愛知県振興部交通対策課主幹
事務局	防災監 加藤幸弘 防災交通課 課長 柘植信彦、副主幹 間瀬恒幸 主事 間瀬勝信
傍聴者	4名

次 第	議事概要
2. あいさつ	<p>(会長あいさつ)</p> <p>皆さん、おはようございます。副市長そしてこの地域公共交通会議の会長でもあります堀寄敬雄ともうします。</p> <p>本日は大変お忙しい中ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。そして新しく委員になられた皆さまにつきましては是非よろしくお願いを申し上げます。この公共交通会議ではこれまでの間皆さま方と半田市の新たな公共交通についての協議</p>

を進めてきております。本年の3月30日の日に半田市地域公共交通網形成計画を策定することが出来ました。この網形成計画におきましては、半田市の交通の将来像をお出かけ環境が充実した住み続けたい町半田と定めまして、本年10月からはこの計画に沿っていよいよ基幹路線バス及び地区路線バスAの実証運行を行うこととなっております。この実証運行に先駆けましてバスの愛称を現在市民の皆さまに募集をしておるところで、今の段階で各路線23件69の愛称の応募を市民の皆さまからいただいております。バスの愛称につきましては、応募いただいた意見を参考にしまして地域で開催します暮らしの足市民会議におきまして、地域の皆さま自身に決定していただこうと考えております。

さて本日の会議では、1点のご報告と2点の協議をお願いすることとなります。1点目のご報告の内容は地区路線Aの運行事業者が決定したことをご報告させていただきます。そして皆さまにご協議をお願いする1点目は10月に始まります基幹路線と地区路線Aの実証運行につきまして、ダイヤや乗継運賃などにつきまして具体的な内容と方向性を事務局から説明させていただきますので、忌憚のないご意見をいただければと思っております。内容や方向性につきましてご承認がいただければ6月15日の会議におきまして最終的な案を提示させていただきます10月からの実証運行につなげてまいります。もう一点協議事項の2点目につきましては、見直しにより廃止されるバス路線につきまして、知多乗合さんからご説明をいただきご承認がいただきたいと考えております。限られた時間の会議になりますけれどもどうぞよろしく願いをいたします。

(事務局)

ありがとうございました。この会議の任期につきましては、

	<p>2年となっておりますが今年度から新たに委員になっていただいた方だけでなく更新していただける方つきましても本日皆さまの机のお手元の方に委嘱状の方おかせさせて頂きました。本来ならば市長の方から直接お渡ししたいところでございますが、市長の公務の関係上省略させていただいておりますのでよろしく願いいたします。</p>
<p>3. 報告事項</p> <p>(1)</p> <p>半田市地域公共交通網形成計画について</p>	<p>(事務局)</p> <p>説明</p> <p>意見や質問なし</p>
<p>(2)</p> <p>地区路線Aの運行事業者について</p>	<p>(事務局)</p> <p>説明</p> <p>(名古屋大学環境学研究科教授)</p> <p>これですが、前提として半田市さんが知多乗合さんに委託するっていう事を大前提にしているわけですよ？っていうのは、協議会が委託するっていうことも考えられる。この会議が委託する事も考えられます。全国的にやっている、愛知県でもそういう例はあるので、そこを言わないといけないのかなと思ってます。というのは、もし協議会が委託するのであったら委託の仕方をどう決めるかを議論しないとイケない。っていうふうになるので。そうではなく半田市の方からだったら、半田市の色々な取り決めの中でこう決めたという事だと思うので、ちょっとその辺全く説明しないで決まりましたって言われると、どうなってるんだろっていうふうな気もするんですが、も</p>

	<p>うちちょっとそこを言っていただけると良いなと思います。</p> <p>(事務局)</p> <p>委託先というか委託につきましては、半田市と知多乗合さんとの間の委託契約になります。ただ路線等につきましてはこちらの会議の中で決めていただいたところを運行するというものであったり、これからバス停の位置等につきましても車両等につきましても、ご協議いただいたもので走らせていくというものになりますので、ご理解いただきたいと思います。</p> <p>よろしくをお願いします。</p> <p>(知多乗合株式会社取締役バス営業本部長)</p> <p>ご指名ありがとうございます。</p> <p>安全安心を第一に運行して参ります。また、10月1日の運行開始に向け、滞りなく準備も進めて参ります。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
<p>4. 協議事項</p> <p>(1)</p> <p>半田市バス路線再編の概要について</p>	<p>(事務局)</p> <p>説明</p> <p>(会長)</p> <p>はい、今事務局が申し上げたように、この後地区路線の説明もさせていただくんですけども、まずは基幹路線の“半田・常滑線”と“半田北部線”の説明をさせていただきました。</p> <p>この路線についてご意見ですとかご質問がありましたらお願いします。</p> <p>(市民公募委員)</p> <p>半田中央線なんですけど、今時刻も決まっちゃって、今更こ</p>

んなことを言ってもしょうがないかなと思うんですけど、半田市と新美南吉に行くルートが走ってないですよね？

(事務局)

この後の協議事項になりますので、後程お願いいたします。

(会長)

基幹路線のところでご意見がありましたら。

“半田・常滑線”と“半田北部線”について。今稲垣さんが仰ったところは後からもう一度やりますので、お願いいたします。

(知多乗合株式会社取締役バス営業本部長)

今後この運行ダイヤはお客様の利便性を第一にしつつ、ですが車両と乗務員の効率的な運用を図っていかなければなりません。今後修正があればこの席でご報告をさせていただきたいと思っております。

例えば6ページの空港のダイヤをご覧ください。

今実は朝一本、夕方空港発一本だけ、夜ですけども、これがかなり昔に戻った形になります。実は空港島内、今ご存知のように、たくさんの施設が開業しつつあります。例えば県の大規模展示場、フライトドリームと、そういった開業が立て続ける、今後需要が見込まれるということで、この増発を考えております。またもう一つ言うと、橋の通行料が半額になったということも会社にとっては非常にありがたいということでございます。

(愛知県振興部交通対策課主幹)

先ほど知多乗合さんからお話があったものですからそこはあ

えて止めますけども、6ページのダイヤ案のところなんです
が、1便2便…6便からしか中部空港から発がないというの
は、今後の利用者、空港島の施設の整備状況を見てまた変って
くるというような認識を持っておいてよろしいでしょうかとい
うのがまず一つ。それとダイヤの考え方と後には続くと思うん
ですけども、中部空港も1,200万弱位の利用者が居ます。その
内の国外からの業者、約半数くらいが国外からの利用者です
ね、中国の方が多いんですけども、先ほど冒頭ご挨拶させて
いただきました“あいち公共交通ビジョン”の中ではですね、
世界との交流もありますし、安心安全で色々な方を受け入れる
ような総合的な公共交通ビジョンっていうのが必要だよねとい
うことで出させていただいております。また半田市さんの今回
の会議もですね、市内の住民の生活に必要な輸送の確保とか利
便性っていうのは勿論ですけども、地域公共交通の活性化とか
再生の推進を協議するというような大きな目標でもって会議が
進められておるといふふうに思っていると、ごめんなさい、話
が戻って申し訳ありませんが、空港から入って来る所謂インバ
ウンドの旅行の方も愛知県、知多地域の半田も観光資源がある
もんですから、そこへどンドンと引っ張って来ないと、バス路
線を作ったは良いが維持が出来ないんじゃないかなというふう
な思いもありますので、ぜひ半田・常滑線、真横に繋ぐ路線と
しては非常に重要な路線ですので、その路線は柔軟に今後も
お考え頂いて、対応していただくとありがたいなというところ
です。

それから最後にもう一つ、いま知多半田の駅で止まっている
というところが、もうちょっと先、4-5分ですぐそこの半田
まで来るといふような時間的なルートだと思いますので、そこ
も今後の検討材料としてご議論、含みを持たせていただくとあ
りがたいなと思います。

(会長)

今の「半田まで」というのは「JR半田駅まで」という意味ですね？分かりました。

この件についてはどなたかお答えというか…
お願いします。

(知多乗合株式会社取締役バス営業本部長)

空港の今後については非常に魅力的な動きをされております。例えば今LCCターミナルが建設中でございます。はっきり申し上げてどのような需要が実際今後出てくるかというのはやはり見守らなきゃいけないし、正直民間企業でございますので、やはり需要があつてのバス路線ということでございますので、可能性としては、今はまだまだ白紙・検討段階でございますけれども、今後ご指摘のあつたような時間帯にバスが発着できればより一層インバウンドの方、地元の方がご利用できるようにバス路線として自立を図っていければ大変ありがたいと思っております。その際には今お話にありましたように、地元のご協力、半田市さんや常滑市さんのご協力があつたればこそその事でございますので、今後ともよろしくお願いしたいと思ひます。

また、JR半田駅、市役所へのアクセスですけれども、やはり知多半田の駅ではロータリーがございますので、場合によっては乗り継ぎ、場合によっては直通といった形で、出来るだけお客様に待ち時間、負担の無い様なダイヤ作りを努めていきたいと考えております。

(乙川地区代表区長)

今のダイヤ案なんですけれども、これって全部平日のダイヤで

すか？休日ダイヤも作るんですか？

(知多乗合株式会社取締役バス営業本部長)

あります。

今ご指摘あったように、休日は特に半田北部線、日本福祉大学の学生さんの流れが全然違って参りますんで、その辺は朝晩については平日よりは本数が少なくなりますけども、需要に合ったダイヤ作りを別の角度で進めております。

(公益社団法人愛知県バス協会専務理事 (代理))

運賃についてちょっとお伺いしたいと思いますけども、半田・常滑線は元々国庫補助路線ということで県と国から補助をもらった路線だというんですが、今度新しく出来る半田北部線というのは補助路線になるのかな？と思っているのが一つと、運行主体が事業者ということで事業者路線になるわけなんですけども、勿論事業者は利用促進を図って独自で利用者を増やすという使命もありますけども、利用者は、運賃というのは対キロ制というもので、国の上限認可を受けている節がありまして、その運賃と違って低額な 100 円 200 円を設定するという、勿論利用者にとっては非常に利用しやすい運賃なんですけども、やっぱりその差と言いますか、赤字と言いますか、そういった欠損が出た場合、事業者も敏感ですのでその辺はどこから補填がされるのか、あるのかということの 2 点をお聞きしたいと思います。

(事務局)

1 点目の補助路線になるかどうかというところなんですけども、半田北部線につきましては地域間幹線とはなりませんので補助路線とはならない見込みです。

そして運賃につきまして、すごく低い設定でございますので、その不足分につきましては半田市の方で負担をしていくという予定であります。

(市民公募委員)

運賃なんですけど、例えば亀崎・有脇線を使って亀崎駅まで行って、JRに乗ってJR半田駅に行きますね。JR半田駅からメインストリートって言うか半田病院へ行く場合、その乗り継ぎとして認められるのか、それとも全く別々な料金になるのか？

(事務局)

今言っていたのは、バスで走ってその後に鉄道を挟んで乗り継ぎのところからバスを使ってということになるかと思えます。その場合も勿論乗継券を出させていただきますので、合わせてバスの料金としては200円になります。

(名古屋大学環境学研究科教授)

何点かあります。

まず半田・常滑線ですが、セントレアのことを皆さん気になるようですが、今常滑市民病院へ行ってるやつを半分とかそれ以上振り替えるわけですし、常滑市民病院へ行かれてる方にとってはとても不便になるということはどう考えるのかというのは確認しておきたいことです。

関連して、中部国際空港に行くルートがどういうルートか分からないですが、現状のルートだとイオンを通らないルートです。イオンだっけ行きたい人が多いと思うんですがイオン行かないでセントレア行くのが本当にいいのか、しかしイオンへ行けば時間がかかるのでセントレアへ行く利便性が低下する、こ

これはとても大事なところですが、このダイヤ案や路線だと常滑市内なので出てこないわけですが、実際やってみたらそうなったっていった時にどうなるのかっていうのは非常に大事なところですから確認しておかなきゃいけないってことだと思います。

個人的にはセントレアよく行くので、ダイヤ案6ページ見た時に常滑市民病院が6時台から8時台までずっと5本あってっというふうになってますが、自分が使う場合には6時台や7時台っていうのは全国色んなところへ行く便が集中して出てるので、例えば6:57っていうのはとても良いダイヤだなと思ってるので、こういうのアピールしたら良いのかなと。

この6:57の中部国際空港、知多半田5:50ですよ？これなんかはセントレア行って、全国各地へ行くのにとっても便利なダイヤなのかなと。

私は金山から電車乗ってこのくらいの電車で行くことが多いんですけど、そういうダイヤはあるんで使えるのかなと思うんですけど、日中その後になってくると実はイオンだとか常滑市民病院が不便になっているというのはどうなのかというのは確認しておきたいです。

それから板山・成岩辺りの皆さんですと、当然半田病院へ行く時に今話題になりましたけど北部線との乗り換えがある。これ運賃は引き継ぐので200円でいけるわけですけど、結構ダイヤが…ダイヤどおり走れば7分乗り換えでちょっと長いくらいかなって事ですが、実際7分乗り換えにはならず、とてもギリギリとか、もしかするともっと遅れてくるって事も考えられる。この時に乗継保障するのかどうか、まあしなきゃいけないんだろうと思うんですが、と言っても常滑市内とかで大渋滞して20分30分遅れたとなった時には出来ない。その辺ってのはどう考えてるのか、技術的な詰めはこれからあると思うんです

が、乗継保障考えないとやはり問題あるのかなというの思っているんで、知多バスさんにも或いは市役所としても、どういふふうなのか確認しておきたい。

本当は直通した方が良いわけですが、今の話に通じることで、常滑から来られる方は良いけど、知多半田やJR半田駅から乗る人はそんなことされると始発から遅れてくるということなんで困っちゃうと。そうなる日本福祉大学でまた亀崎・有脇線も接続しなきゃいけないんでそっちも遅れてくると。遅れてくるとそっちに乗ろうとしてる人がちっとも来ないなどうなってるのってなると、ということになってきて、そういうことを考えるとバスロケーションシステムみたいなものもあった方が良くないかなと、今バスがどこに居るのか分かる仕組みも必要なのかなと考えるんですが、その辺りはどう考えてるのか教えていただきたい。

(知多乗合株式会社取締役バス営業本部長)

今ご指摘がございました常滑市内のダイヤでございまして、皆さんご存知、皆さん殆ど行っておられるイオンモールが開業いたしました。当社もおかげさまでイオンモールとセントレアを結ぶ無料のシャトルバスの運行を受託しております。たくさんの方、外国人の方、買物客の方、ご利用いただいております。私共路線を開業の時に作りました。時計回りでイオンモール、かねふく、ずっとコストコの方ぐるっと回ってかなりの便数を今出しておりますけども、正直申しますとちょっと時間がかかりすぎちゃって、寂しい光景でございまして。

今回のダイヤの見直しで、そちらは需要に合わせた本数、無くすということではございません。イオンモールにお買物に行かれるお客様もご利用いただけるように路線は残しますし、もう一つ目を変えれば、常滑市民病院がございまして。こちらは駅

からバスがちょうど良いくらいの距離でございまして、しかもアップダウンがありまして、更に飛香台、かなり開発が進んでおります。利用者の方も伸びております。市民病院の方は患者さんだけではございません、お見舞いの方もご利用いただいております。こういった路線でございまして。今後も成長して参ります。今回の10月のダイヤの見直しで若干便の見直しをさせていただく可能性はございますが、常滑のロータリーにつきましては知多半田のロータリーと同じ様に、例えば常滑南部線・野間からの路線バスがございまして。そのバスを使って乗り換えていただくと、例えば市民病院に行ってくださいとか、イオンモールに行ってくださいとか、色んな方法が考えられますので、出来るだけお客様の利便性を確保しながら空港のお客様を取り込んでいきたいというふうに考えてございます。

あと乗り継ぎでございまして、これは本当に頭の痛いところでございます。365日いつもスースー通れば一番いいんですけど、例えば途中で事故があったり、バスの事故じゃございませんけども他車の事故でございまして、そういったときに渋滞が発生したり、ロータリーがたくさんのお迎えの方でバスが入れないということがございます。例えば大府市・東海市・知多市でコミュニティバスやらせていただいております。色んなノウハウを持ってございます。基本的には乗り継ぎを約束するということは大前提でございまして、それに変わる方法がそういう場合に取れないかどうかも含めて考えていきたいし、今この場で「こういった形で保障します」ということは申し上げられませんが、出来る限りより良い方法で対応していきたいと考えております。

(名古屋大学環境学研究科教授)

要は中部国際空港とか、常滑駅、市民病院で乗るときに、こ

のバスは知多半田駅で日本福祉大学行きに乗り継げるということ案内できるかというところですね。で、案内したら基本的に乗り継げなきゃいけない。ただ北部線は30分に1本あるので、20分-30分遅れるんであったら次の便に乗り継げればいので、これが2時間に1本とかくらいしかないとならば2時間後ですからとんでもないってことになります。そこはある程度融通が利く..ただその時に亀崎の方まで行くと繋がらない可能性が出ちゃうんですけど、30分に1本あれば出来るのかなというところですかね。あとは最終ですよ。最終のところは遅れたらアウトなので、これはなんとしても保障しないと帰れなくなっちゃうというところはあるのかなと思います。

今も出ましたが、イオン行けば空港まで無料のバスがあるので、別にこのバスで空港行かなくても良いっていうふうに言っちゃいけないのかもしれないけど、本来イオンモールの利用者が乗るやつだから、そういう気もしなくもないですが、やはりイオンモールは決して利用が多くないという感じなんですかね？

>やっぱり駅もそばですから…

とすれば、常滑駅行って、空港って方があるのかも知れない。ただ常滑市民病院の方が多様な気がします。ちょっとその辺りは常滑市内のことですから乗り継ぎどうなるかっていうのも含めてまたお知らせいただければと思います。

(事務局)

先ほど乗り継ぎの件で補足なんですけども、今知多バスさんの方とも色々話しながら、半田・常滑線と半田北部線の一本化について、これからも協議・検討を進めていきたいというふうに思っております。

もう一つ、基幹路線であったり、地区路線も3箇所に走るといことで、乗り継ぎがとても重要になってくるかと思しますので、両者の利便性確保のためにもバスロケーションシステムの導入についても積極的に考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(半田市議会議員)

パブリックコメントを受けた時点で、バスロケの話と合わせて交通ICカードの利用が出たと思うんですね。

今タクシー乗ろうがコンビニで買おうが、殆どがマナカやスイカというもので決済が出来て、という中で、確かパブコメの答えですと多額の費用がかかるからちょっと見合わせるぞとなんて事が答えられてあったんですが、現実的に10月の実証運行の時にはそのマナカとかICが使えるようにするんでしょうか？それとも使えないんでしょうか？

(事務局)

現時点では交通系のICカードを利用できるような環境までは整備が出来ない状況です。

(半田市議会議員)

このことは一般の市民の方もよく言われるんですが、どのタクシーに乗っても使えるんですね。それほど多額の費用がかかるような設備とは到底思えないというか、どのタクシーでも使えるような、どの自販機でも使えたりするくらいのことがですね、やれないというのはちょっと違うのかなと思うんですけども、そこら辺は考えていただけないでしょうか。

(事務局)

きちんと見積もりを取ったわけではないんですが、バス事業者さんの方と相談する中では億を超える費用がかかるというふうにお聞きしておりますので…

(愛知県タクシー協会知多支部長)

タクシーでも一台20万からしますから。

で、全部のタクシーは使えませんので。念のため。

(名古屋大学環境学研究科教授)

ちょっと事業者さんは言い辛い…

入れた方が良いのは私も思っておりますが、例えばマナカとかですと、とてもセキュリティが厳しいだとか、色んなことがあって、非常に高い加盟料みたいなものだとか保守だとかがかかる。そのために、愛知県見ても例えば豊橋鉄道さんは路面電車と渥美線はやってるんですがバスは出来ないと。とてもそんなお金は無いとなっていて、西尾の方の名鉄東部交通バスさんも出来ないと。岡崎は名鉄交通が大半なので出来た方が色も同じなので出来た方が良いですが出来ないと。知多バスさんも同じ様な状況。もっと皆さん乗っていただいたら出来る可能性が高まるんですが、ちょっと無理強いは難しいかな。因みにコンビニとかタクシーさんもそうですが、あれは引き去り、額を入力して引くというそういう機能だけがある訳ですけど、バスとか電車だと、自動改札機だとか或いはタッチする時にどこで乗ってどこで降りたっていう自動的にホストコンピューターの方で運賃を計算して引き去るっていう仕組みになっていて、それがかなり、外から侵入されて色んなことをやられるといけないので、非常にそこに高度な技術があるとなっていて、それがもしマナカだと全国の色んなカードと連携してるんで、そこで一回入られるととんでもないことになるん

で、すごいセキュリティになってましてそれでどうしても高いということになってるという話なんです。

あんまり言い訳は好きじゃないんですけど。これだけは。

(愛知県タクシー協会知多支部長)

一台 20 万と言ったのはタクシーのリーダーのことです。まして、バスは私の認識だと 50 万以上かかりますので、圧倒的にレベルが違う。名タクグループでマナカを入れましたけど、2,000 台強おりますので、4 億円の投資がかかっておりますので。それは、私タクシーの事業者なんですけど、タクシー事業者はとてもしゃないけどそんなもん出せんというのが実態だったんですが、名古屋鉄道の強い意向で、マナカは名古屋鉄道の重要な事業だもんですからその意向で投資してもらった。事業者の個別の投資ではとても無理。現金が変わるだけですから、それでお客が増えるということかどうか、ただ利便性は非常に高いです。市民の皆さんからすると、電車から色々使えるのは非常に便利なんですけど、事業者から見ると現金が振り替わって手数料取られるだけで、非常に頭が痛いのも正直なところですよ。

(半田市議会議員)

よく分かりました。

半田市にも投資してもらいましょう。

(会長)

はい、よく分かるお話でありありがとうございます。

他にこの半田・常滑線、北部幹線でご意見等よろしいでしょうか？又後からでも結構ですんで、時間の関係もありますんで地区路線Aの方に説明をいらさせていただきます。

(事務局)

地区路線Aの説明

(市民公募委員)

半田中央線の事なんですけど、半田口から新美南吉記念館のところは、今はバスが通らないことになってるんですけど、私の記憶ではここは渋滞するから通らないっていうふうに聞いたんですけど、半田口と新美南吉記念館の真ん中に住んでる人は、半田口の駅まで歩いて行くのにも遠いし、名鉄に乗って住吉のところで乗り換えてバスに乗るとか、どうしてもこの場所は通してもらいたいという希望が強くて、理由が渋滞するからということなんですか？

(事務局)

渋滞するというのも一つの要因ではございます。

ただ10月からの実証運行につきましては、主に現バス路線が走っているところで、そこが廃線するところを走らせるということがまず一つ、市内にあるこれまで公共交通で行くことが出来なかった観光施設等も結びつつ、地域にあるお店も繋いでいくってところが二つ目の理由で作らせていただいております。それでこの10月からの実証運行につきましては、これで運行させて終わりではなくてですね、この運行における利用状況であったりだとか、その他市民ニーズ等も合わせて把握する中で、来年本格運行に繋げていきたいと思っておりますので、また利用状況等も鑑みながら変えていけるかなというふうに思っております。

それともう一点、地区路線Bというものもこれから変更して考えていかなければいけない部分で、ここの岩滑地区だけでは

なくてですね、それ以外にも交通空白地域となっている部分はたくさんございます。必要とする地域につきましてはまずお声を掛けていただいて、“地区バス会”という会を設置していただくかなきゃいけないんですけども、設置についても半田市も充分協力しながらやっていきたいと思っておりますので、この岩滑地域だけでなく他の地域もこれから検討していく一つだというふうを考えております。

(会長)

他にご意見、ご質疑がありましたらお願いをします。

(名古屋大学環境学研究科教授)

端的に言うと、間瀬さんがちゃんと説明出来ないのに誰が分かるんですか？ということでしょうかね？

もうちょっとシンプルに考えた方が良いついていうか、これは繋がるけどこれは繋がらないとか、そういうこと言ってる時点で訳分からんっていうことだと思いますけどね。

今皆さん配られてる最後の路線網のところにも、大体運行頻度がどうなってて、運行時間帯がどうでって示されている。これは良いんですが、地区路線Aについてはとても大事なものは、それだけで完結しないことが多いので、実際半田北部線だとか、あるいは半田・常滑線とかと繋がって、どういうふうに乗れるかって事がもう一個入ってこないといけないんだろうなということかなと思います。で、そう考えた時に、やはり亀崎・有脇線のところの難しいのは、亀崎駅でもJRにも結び付けたいし、日本福祉大学で半田北部線にも結び付けたいので、木に竹を接ぐってのはこういうことを言う訳ですけど全然違うダイヤでお互い考えてますから、両方結び付けようとするとなかなか難しくなる。それから1台しかないの、例えばちょっと皆さ

ん解読が出来たかどうか分からないんですけど、14 ページにものすごい難しいのが書いてありますけど、例えばですけど亀崎小学校ルートに沿線の方っていうのは日本福祉大学でバス乗り換えようとする、亀崎公民館の方も回って行くって事で非常に時間がかかるというふうになっている。逆に帰りの方は福祉大学から亀崎駅へ来て亀崎小学校ルートに入る、帰る方は早い。亀崎公民館ルートはその逆になるということですね。ただ時間が日本福祉大学に2回行くので、どっちかによってまた変っちゃうとかってなっている。というので、非常に難しい面がある。更に途中で亀崎駅も通るんで亀崎駅で30分に1本のJRと、しかも名古屋から来る方と名古屋へ行く方とあるというふうになっていて、非常に難しいなと思ってます。で、個人的には日本福祉大学で繋がるっていうのを重点に考えた方が良いんじゃないのかな、亀崎駅はあまり考えない方が良いんじゃないのかなっていうのがあります。というのは、亀崎公民館・亀崎小学校ルートであればある程度歩いても行ける距離であるという事。しかし日本福祉大学は行けない、行くのが大変。で、その遠い所は今亀崎線があるところで、亀崎線使って半田病院だとか市役所へ行かれてる方がいる状態なので、そういう方が福祉大まで行って乗り換えなきゃ行けないって時に乗り換えがスムーズに出来ないとなると致命的なんですよね。だからそこは私の中では、この中でコントロールできる日本福祉大の接続を重視して、それは繋がるよと。あと、30分に1本亀崎駅もあるので、そっちも最悪30分待つけど運が良い時は早いよという方が良いのかなというのが、亀崎・有脇線には思ったことです。

それから、半田中央線は、やはり知多半田駅が駅前じゃなくって遠いという事と、今ご意見があった岩滑の半田口から記念館の間が通れない、通っていないルートになっているという

事、それから観光ルートだとすれば運河の辺りを通れない。って所がポイントですか。これは前回も話し合ったことで、1台だけではこれをやろうとするととても全部出来ませんということで、とりあえずこれをやるという事と、岩滑については再編バス路線網の中では色が塗ってあるところで、もし必要だということであれば地域で声を挙げていただけると、ここに何か走る可能性が充分あるというノミネートになっているという事なんで、ぜひ地域で話し合っていたいただくと良いなということですよ。

あと、青山・成岩線は半田病院に2回乗り換えになるってのが危惧してる所です。今だと本数は少ないですが直通で半田病院行けますが、今回のこのルートですと、青山駅で乗り換えて、知多半田駅で乗り換えてって2回乗り換えになる。これは非常に負担があるなと思ってるんですけど、この辺どう考えてるかってのを教えていただくとありがたい。

(事務局)

最後に仰っていただきました青山・成岩線の乗り継ぎにつきましては、仰られるとおりの2回の乗り継ぎが必要になっております。ただ今の鴉根線というのは1日の本数が非常に限られているという事で、利用者もとても少ない状況になってるものですから、本数の多い青山・成岩線で青山駅まで行っていただいて、そして半田・常滑線で知多半田で半田北部線に乗り換えていただくんですが、今後半田・常滑線の1本化等も視野に入れながらなるべく乗り継ぎが少ない方向ではいきたいと思っております。また料金につきましても片道200円というふうで設定をさせていただいておりますので、2回は乗り継ぐんですけども300円ではなく、合わせて200円で市役所・半田病院までお越しいただくことが可能となっておりますのでご理解を頂きた

いと思っております。

もう一つ亀崎・有脇線につきましては、今は鉄道、JR武豊線、半田北部線の乗り継ぎについてそれぞれを意識しながら作らせていただいておりますが、先生からのお話も頂いておりますので、もう少し半田北部線の方の乗り継ぎについて重点を置きながらもう一度検討をしていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

(名古屋大学環境学研究科教授)

ついでながら、青山駅については、今回半田・常滑線も乗り入れになることで良いんですけど、今の停留所だととても待ってられない状況ですね。じゃ駅で待てるかっていうと駅でも待てない。座るところも無いですね。ここはポイントで、この路線もあっち行って青山駅来て、またこっち行って青山駅来てってやつで、ある方向から来ると例えば特急は乗り換えられるとか、常滑方面は乗り換えられるとか、だけど知多半田の方は乗り換えられないってそういうのになるわけですよ。そうするとどうしても待つ必要が出るんですが、今の状態だと待てないので、これどうするかって大事なポイントかなと思います。

さっき亀崎駅よりも福祉大学を重視した方が良いつて言った一番の理由として、元々亀崎線があるから保障しなきゃいけない。緑ヶ丘行くルートもあるんで、それ使っておられる方が乗り換えになるけど、そこスムーズに乗り換えられるように考えなきゃいけないっていう理由を言ったんですが、もう一つのポイントとしては亀崎駅は駅がちゃんとあってここは待つことが出来るというものもあると。なので亀崎駅へこのバスに乗って行かれる方ってのは歩くのが億劫だからということだと思っておりますので、歩くのが億劫でこれ乗るけど、ちょっとスムーズではない

けど駅で待っていただいた上で列車乗り換えてねと。だけど福祉大の方は元々病院とか行ってる方が乗るということを考えると、これはバスなので、すぐ隣で乗り換えられるし、ダイヤ的にもスムーズに乗り換えられると良いねと。そういう話をコンセプト明確にすると、さっき1便はどうで2便はこうでとか言ってたのが非常にシンプルに、とにかく福祉大に行ったら乗り換えがスムーズだよとか、亀崎はちょっと待つこともあるよとかいってもらえば良いのかなと思います。

今はパズルのようになっていて、こんなの見せても僕も見るのが嫌で、っていうかよく作った。そのことは褒めます。褒めるんですけど、どうせ変わるでしょ、これまた。どうせ調整するんで今これを深く説明してもあまり意味がないなと思って聞いてましたけど、やはりどれを重視するかというのはやむを得ないこと、東浦でも同じことがあって、東浦はもっと困っちゃって、緒川駅で乗り継ぎたい人もいれば東浦駅で乗り継ぎたい人もいれば石浜で乗り継ぎたい人もいるって事で、全部は絶対出来ないんですけど、どれかは東浦は良いけどどれかは石浜が良いとかってなってます。そんなことは説明できないのでしてなくて、だけどバス同士の乗り継ぎはスムーズですよとだけ言っちゃってる。これを全部やるんだとしたら、もっと本数多くないととても出来ないの、そこは割り切って考えても良いんじゃないのかなと。その時にやはり待ったりする所は待てる場所があること。これが一番大事なことだと思ってます。逆にその待つ所にきちんと時刻表貼らせてもらうとか、さっきのバスロケが出来るとすれば、そこでバスを待っていて間もなくバスが来ますとか分かるとかね、そういうことが出来ると良いのかなと、すぐには出来ないかも知れませんがそういうことも思ってるってことです。

(事務局)

日本福祉大学につきましてはバス停の設置に併せ、少し待つことに出来る環境も10月の運行に合わせて行っていく予定でございます。青山駅につきましては網形成計画にも記載をさせていただいておりますが、待合環境の整備等も進めて参りたいというふうにかかせせて頂いております。すぐには実施していくことがなかなか難しいですけれども、この計画に沿って時間がかかるかも知れませんが進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

(亀崎地区代表区長)

亀崎はこの路線が無くなると大変困ります。ということで、「出来るだけバスに乗りましょう」という話をどんどんしておりますが、結局この長い路線がバス1台なのですね。10月から試行という事なのですが、ひょっとしてたくさん乗ってもらえれば2台に出来るというそういうようなことはあるのでしょうか。もし変えられるのでしたら、それはいつ頃になりますか。

(事務局)

なかなかこの場でいつからということは申し上げることは難しいです。予算の確保等もございますので、ただ、たくさんの方にご利用いただければ、そこが必要な路線ということで、市として一番力を注いでいけるような格好になろうかと思えます。ぜひたくさんの方にご利用いただき前向きに進めて参りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

(国土交通省中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官)

先ほど加藤先生の方から緻密なダイヤだなという話もありま

したが、確かにすごい緻密にダイヤを組んでいただいているかなと思うのですが、ちょっとここでミソを付けるようで恐縮ですが、先ほど説明の中で運転手の労働の関係もクリアしてますよということを仰っていただいて、確かに一瞥する限りでは何とかかなりそうなのかなという感じではあるかなと思うんですが、所々休憩時間が10分もしくは11分という部分がありまして、我々国土交通省も厚生労働省と一緒に一応基準というのを作らせていただいたので、営業で運転されるバスの運転手さんというのは連続して運転していただける時間というのが決まっております。4時間が限界になっております。4時間の中で、10分以上の休憩を合計30分以上取っていただかなければいけないとなってまして、何が言いたいかというと10分が最低な単位になるんですね。ダイヤ上既に10分、11分の状態になりますので、遅延が発生した瞬間に休憩にならなくなる可能性がありますので、遅延を前提として云々という話もなんなんですが、今後運行していただいてダイヤ通り走れないという状況が出てくる、先ほどの乗継保障の関係で待たなければいけない状況が発生してきましたら、ダイヤを見直していただくか、運転手を2名、3名体制にしていただく必要があるのかなと思いますのでよろしくお願いします。

あとこれは技術的な話になるんですけど、亀崎・有脇線の方なんですけど、こちらは1台のバスでぐるっと回る格好になっていますが、どちらかという知多乗合さんの話になるかなと思うんですけど、系統とかってというのはどうなるのかなという部分と、運賃なんですけど、基本100円なんですけど例えば各ルートをや々と渡って乗って行った場合も乗り継ぎではなくて100円という考えになるんでしょうか。これクルクル回ってますのでどこかで必ず切っていただく必要があるのかなというのと、基本亀崎駅発亀崎駅着みたいな状態になってますので、表示の方

法を検討していただかないと、どこへ行くバスなのかっていうのが特に外からいらっしゃった方は全く分からないという状況になってしまうので、その辺の工夫は必要かなとは思っていますのでよろしくをお願いします。

(事務局)

ダイヤ等につきましてアドバイスいただきましたので、そのアドバイスに沿って少し見直しさせていただきたいと思っております。先ほど最後に仰っていただいた亀崎・有脇線なんですけども、こちらルートにつきましてはずっと乗っていただいても100円、1乗車100円になりますので亀崎小学校ルート、亀崎公民館ルート、有脇ルート、ずっと乗っていただいても100円という料金設定でございます。最後に言っていただいた、亀崎発亀崎着になるという便になりますので、そういった表示の方法につきましても考えて参りますが、また二輪さんの方からもアドバイスを頂きながら考えて参りたいと思っておりますのでご協力の方よろしくをお願いいたします。

(知多乗合株式会社取締役バス営業本部長)

事業者としてご説明申し上げます。

先走って申し訳ございませんが、お客様の乗りこぼしの件ですけども、はっきり申し上げて有脇・亀崎地区、非常に狭隘な所を通ります。安全が第一なんですけども、最初ハイエースとか、阿久比町なんかハイエースやってますよね。大府市のマイクロバスはリフトを付けてたり、要はバリアフリーをカバーしなきゃいけない。今最終的に落ち着いた所がポンチョという29人だったかな、ご乗車できると。スロープ付きで車椅子の方も非常に便利なので、そういうことを考えますとこういう路線でこのバスが一番最大収容出来るということで、ハイエース

だと7-8人、20 何人乗れるという事は、需要がどれだけあるか分からない路線において、バス事業者としては十分な車両、自信を持って導入できる車両だなと思います。

それから表示についても、今LEDで、昔みたいにクルクル巻き式の布製じゃないもんですから、どこを通過して経由するかも表示が出来ますし、場合によっては英語表示も出来る、韓国・中国はなかなか難しいんですけども、そこら辺はLED表示で柔軟に対応して行きたいと思いますので、完璧100点満点とは言わないまでもこれだったら良いなというものを作り上げたいと思います。

(名古屋大学環境学研究科教授)

今二輪さんから系統の話が出ましたけれど、要するに、あっち行ってこっち行ってそっち行ってこっち行って戻るっていう系統ですよ。なんで今ルートって言ってるんですけど、結局90分で1台で回ってるんで、どっち行くか分からないっていうのも、とりあえず乗ればその内行くっていう話ですね。極端に言ったら。そうすると全然関係ない方向に連れて行かれるかも知れないけど、その内着いて、乗り遅れとかはないので、そういう意味ではもうちょっとここで待っていたいんだったら待っててねという、そういう話で出来るのかなと、個人的には思っています。

あと、ポンチョ入れるんですね。えらい豪華なのを入れるんです。ちょっと覚悟した方が…

私も色々現場やってますけど、なかなか人気が高くって、納車も時間かかるとか、全国的にかなり売れてメジャーですけどなかなか買えない車。これが入るってのは、気合入れて利用促進やっていただくと良いなと個人的には思いますね。

2台3台増やせるかって事は、市がどのくらい補助が出せる

かとか利用がどのくらいあるかってことによるわけで、本当はある種の目標を決めておくのが良いのかも知れませんが、今まで色んな所でこういうのをやっていて、これより下回ったら止めるという目標設定はかなり多く行われてるんですが、これより上回ったら増やすとかっていう目標設定はあんまり聞いたことがないのでちょっとやれるかどうかわかりませんが。

その辺はどう考えてるんですか？これより下回ったら見直すとか、そういう基準作りってのは今の所は無いですよね？

例えば岡崎だとか、かなり厳密にやってる所がありますよ。審査委員会なんか作ってるところもある。どう考えてますか？そこ。

(事務局)

実は地区路線Aについては考えてなかったんですけども、地区路線Bにつきましては地区バス会を設置して運行させていくところになりますので、下限は作っていかうというふうには思っております。地区路線Aにつきましては現バス路線を補完するものということもありますので、今の所は下限を設けるとは考えておりません。

(名古屋大学環境学研究科教授)

議題とちょっと違ってる話で恐縮ですけど、今の資料3の1ページ目の地区路線Bについての説明がありますけど、実施主体が地区バス会となっている。地区バス会が何なのか分からないんですけど、地区バス会が実施主体であるっていうことは地区バス会が予算を持って委託をかけるという意味になるのか、通常実施主体っていうか事業主体という言い方すると思うんですけど、事業主体って言ったらそういう主体なんですよ。そうでなくて半田市さんが基本的にやられて、企画的なことは地区

バス会がやるっていう感じで考えて良いですか？

(事務局)

先生の仰られたとおり、市が事業の方で、運営と言いますか、決めたりだとか利用促進であったりだとか、そういうところを地区バス会が担って頂く部分になります。

(名古屋大学環境学研究科教授)

勿論地区バス会がやるってのも理論上あり得るんですよね。きっとね。全国には本当にそうやってる、市役所何にも助けてくれないとか、助けてもらうの嫌だからって言って自分達でやってるものもある。或いは方針として自分達でこうやって行きたいからって言って自分達でやってるものもある。そういう可能性も許容しますよ。ただその場合は基本的にその人たちが会計やったりとか色んなことやったりするのが大変だと。だから今半田市として想定している事業主体は半田市。“半田市(地区バス会)”みたいな感じでよろしいのでしょうか？

(事務局)

はい。

(名古屋大学環境学研究科教授)

分かりました。

(会長)

他にご意見、ご質疑はよろしいでしょうか。

申し訳ありません、時間の関係もありますので、ご質問も無いようですので、今ご説明しました半田市のバス路線の再編の概要についてはご承認を頂きたいと思います。ご承認していた

	<p>だけるようでしたら、拍手でご承認をお願いいたします。</p> <p>>一同 拍手</p> <p>はい、ありがとうございます。</p> <p>このあとこの半田市バス路線再編の概要に沿いまして、本年10月から実証運行に関わります申請書等の書類を整えて参る予定となっております。</p> <p>続きまして協議事項の(2)であります「乗合バス路線の退出意向等の申し出について」、運行事業者であります知多乗合(株)の坂本委員からご説明をお願いいたします。</p>
<p>(2) 乗合バス路線の退出意向等の申し出について</p>	<p>(知多乗合株式会社取締役バス営業本部長)</p> <p>説明</p> <p>(会長)</p> <p>はい、ありがとうございました。</p> <p>ただ今の説明につきましてご意見ですとかご質疑がありましたらお願いをいたします。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>こちらの方もですね、ご承認を頂きたいと思っておりますので、乗合バス路線の退出意向等の申し出につきまして、ただ今知多乗合の坂本様からからご説明があったとおり、ご承認していただけるようでしたら、拍手をお願いいたします。</p> <p>>一同 拍手</p> <p>はい、ありがとうございます。</p>

<p>5. その他 及び情報交 換</p> <p>・平成30年 度スケ ジュールに ついて</p>	<p>(事務局)</p> <p>説明</p> <p>(会長)</p> <p>はい、ただ今の説明にご意見、ご質疑がありましたらお伺いいたしますが…</p> <p>よろしいでしょうか？</p> <p>せっかくの場ですんで特にここで何か情報交換等しておきたいようなことがありましたらご発言いただいても結構ですけども…</p> <p>それでは本日の会議は全て終了とさせていただきます。</p> <p>委員の皆さま、長時間に亘り、熱心なご協議大変ありがとうございました。</p> <p>次回の会議は、先ほども説明がありましたように、6月の15日の金曜日、13時20分から、この部屋で予定をしておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>委員の皆さまにはその前に、事前に資料等送付いたしますのでよろしくご確認のほど、お願いいたします。</p> <p>本日は長時間に亘りありがとうございました。</p> <p>お疲れさまでした。</p> <p style="text-align: right;">終了</p>
---	---